

月次テナント取扱高情報

当社は、2017年度より、国際会計基準（IFRS）を任意適用しています。それに伴い、当社の月次取扱高情報として、毎月の「テナント取扱高」（前年比）を掲載します。「テナント取扱高」とは、パルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値で、前年の値も同じ基準で集計しています。毎月2日前後に前月分の速報値を、15日前後に確定値を掲載します。

テナント取扱高前年比 <確定>（2017年7月）

■店舗別状況 (前年比%)		■アイテム別状況 (前年比%)	
	当月		当月 (全店計)
札幌	94.8	衣料品	81.7
仙台	89.2	身の回り品	88.8
宇都宮	78.9	雑貨	98.5
新所沢	101.9	飲食	88.0
浦和	107.6	食品	94.6
池袋	107.0	サービス・催事計	95.4
ひばりが丘	101.7	合計	88.2
吉祥寺	102.4		
調布	99.2		
津田沼	98.2		
松本	95.8		
静岡	98.5		
名古屋	88.9		
大津	92.6		
広島	92.3		
福岡	102.1		
熊本 ※1	75.5		
全店計	88.2		
既存店計 ※2	97.0		

■アイテム別状況 (前年比%)	
	当月 (既存店計)
衣料品	91.3
身の回り品	94.7
雑貨	106.2
飲食	100.4
食品	102.4
サービス・催事計	104.3
合計	97.0

※渋谷PARCO PART1・PART3は2016年8月7日の営業終了をもって一時休業しております。

※千葉PARCOは2016年11月30日の営業終了をもって閉店いたしました。

※1 熊本PARCOの値は、昨年の熊本地震による影響の反動によるものです。

※2 既存店計は、渋谷PARCO、千葉PARCOの値を含みません。

■当月の営業概況

- 全店計前年比88.2%、既存店計前年比97.0%にて着地しました。
- 物販やカフェを併設した集客型イベントのヒットによる売上の押し上げ効果があり、また、キャラクター雑貨・食品が好調でした。
- 名古屋PARCOがエリア内競合施設と重複して出店しているショップを中心に影響を受けたほか、仙台PARCO2(2016年7月1日開店)では前年のオープン月効果の反動がありました。

テナント取扱高前年比月次推移

2017年度（テナント取扱高）

2017年度	3月 ※1	4月 ※1	5月 ※1	6月 ※1	7月 ※2	8月
全店計	94.0	94.1	94.2	92.6	88.2	
既存店計	98.9	100.5	99.5	99.8	97.0	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全店計						
既存店計						

2016年度（店舗総合売上高）

2016年度	3月 ※3	4月	5月	6月	7月 ※4	8月 ※5
全店計	96.0	97.4	94.5	97.3	103.6	91.8
既存店計	95.4	-	-	-	99.6	92.2
	9月 ※5	10月 ※5	11月 ※5	12月 ※1	1月 ※1	2月 ※1
全店計	92.1	97.9	99.3	93.8	92.1	90.8
既存店計	95.3	101.3	102.6	98.4	97.1	96.7

*各月ごとに前年同月に営業実績のある店（ビル）を対比しております。

*既存店計の値は、前年同月に営業実績のある店（ビル）の合計値です。

※1 既存店計は、仙台PARCO 2、渋谷PARCO、千葉PARCOの値を含みません。

※2 既存店計は、渋谷PARCO、千葉PARCOの値を含みません。

※3 既存店計は、名古屋PARCOMidi（2015年3月27日開店）、福岡PARCO本館増床部（2015年3月19日開店）の値を含みません。

※4 既存店計は、仙台PARCO 2（2016年7月1日開店）の値を含みません。

※5 既存店計は、仙台PARCO 2と渋谷PARCOの値を含みません。

2016年度までの『店舗総合売上高』とは店舗の総合的な販売力を表すため、以下の各売上高を合計したものです。

①テナント売上高

②パルコ劇場などの売上高

③固定賃料契約テナントの売上高

決算においては劇場などの売上高は「その他の売上高」に、固定賃料契約テナントの売上高は計上せずその賃料のみを「営業収入」に計上しております。